

平成30年（1月～12月）における救助概況

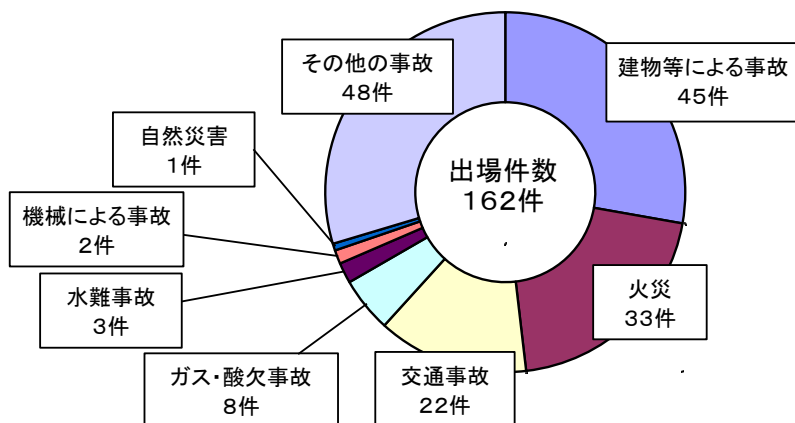
* 比較値については、前年の確定値と比較しています。端数処理の関係上、表中の計算が合わない場合があります。

1 救助出場状況

平成30年中の救助出場件数（救助活動を行うために出場した件数）は162件であり、前年と比べると43件減少しており、事故種別では、建物等による事故45件（28%）、火災33件（20%）、交通事故22件（14%）、ガス・酸欠事故8件（5%）、水難事故3件（2%）、機械による事故2件（1%）、自然災害1件（1%）、その他の事故48件（30%）となっている。（第1図、第3図）

なお、前年との比較は第1表のとおりである。

第1図 事故別救助出場状況



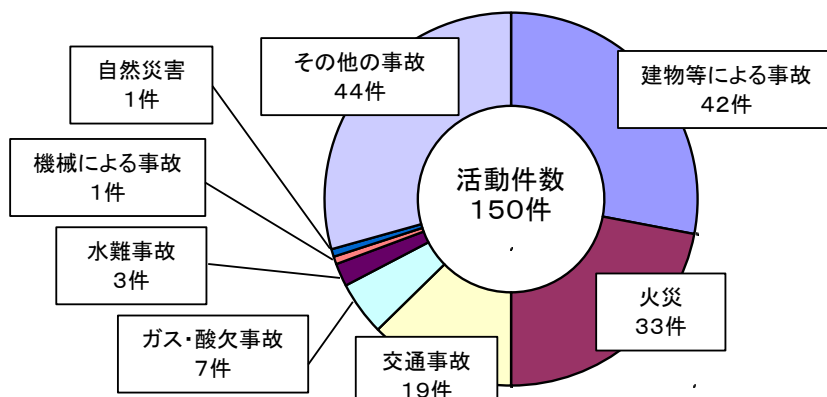
2 救助活動状況

救助活動件数（救助出場件数のうち実際に救助活動を行った件数）は150件であり前年と比べると、26件減少している。事故種別では、建物等による事故42件（28%）、火災33件（22%）、交通事故19件（13%）、ガス・酸欠事故7件（5%）、水難事故3件（2%）、機械による事故1件（1%）、自然災害1件（1%）、その他の事故44件（29%）となっている。（第2図、第3図）

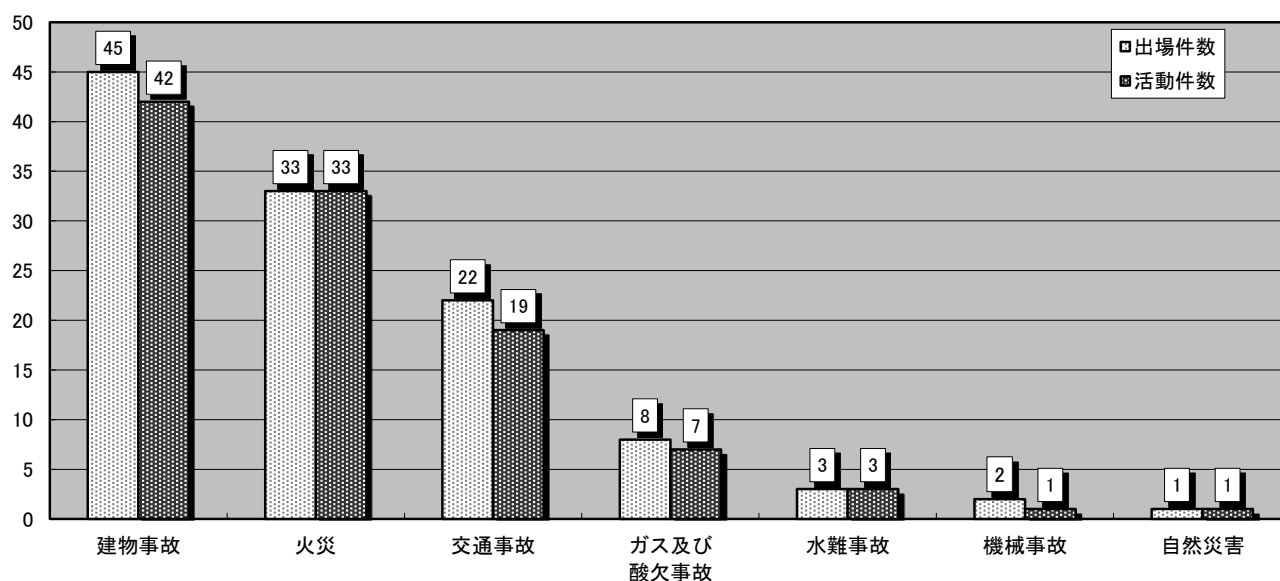
救助活動人員は延べ1,250人で、救助活動を行った車両は延べ350台となっている。（第2表、第3表）

なお、前年との比較は第1表のとおりである。

第2図 事故別救助活動状況



第3図 事故別救助出場・活動状況



第1表 救助出場・活動状況の前年との比較

() は救助活動件数・▲は減少を示す

		平成30年 (A)	平成29年 (B)	増減 (A) - (B)
出 場 件 数		162 (150)	205 (176)	▲ 43 (▲ 26)
事 故 種 別	火 災	33 (33)	27 (27)	6 (6)
	交 通 事 故	22 (19)	25 (23)	▲ 3 (▲ 4)
	水 難 事 故	3 (3)	1 (1)	2 (2)
	自 然 災 害	1 (1)	0 (0)	1 (1)
	機 械 に よ る 事 故	2 (1)	4 (1)	▲ 2 (0)
	建 物 等 に よ る 事 故	45 (42)	91 (82)	▲ 46 (▲ 40)
	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	8 (7)	7 (6)	1 (1)
	破 裂 事 故	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	そ の 他 の 事 故	48 (44)	50 (36)	▲ 2 (8)
救 助 人 員		64	99	▲ 35
出 場 人 員		3,387	3,349	38
活 動 人 員		1,250	1,350	▲ 100
出 場 台 数		894	921	▲ 27
活 動 台 数		350	403	▲ 53

※ 出場件数とは、救助隊が出場した件数を示し、救助活動件数とは、出場件数のうち消防機関が何らかの救助活動を行った件数を示す。

第2表 救助活動人員

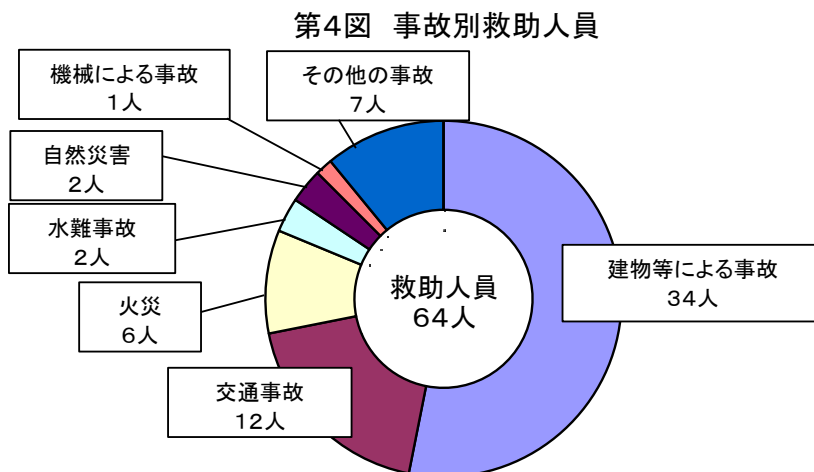
事故種別 隊員	火災	建物等による事故	交通事故	機械による事故	水難事故	自然災害	酸欠事故	ガス及び	破裂事故	その他の事故	計 (人)
救助隊員	190	156	97	4	8	4	53	0	210	722	
消防隊員	21	113	60	3	10	3	24	0	156	390	
救急隊員	0	81	30	3	6	3	0	0	15	138	
計	211	350	187	10	24	10	77	0	381	1,250	

第3表 救助活動を行った車両

事故種別 車両	火災	建物等による事故	交通事故	機械による事故	水難事故	自然災害	酸欠事故	ガス及び	破裂事故	その他の事故	計 (台)
救助工作車	24	25	10	1	1	0	6	0	28	95	
ポンプ車 (タンク車含)	27	50	30	1	4	2	13	0	70	197	
はしご車	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
化学車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指揮車 司令車	0	0	4	0	0	0	1	0	1	6	
救急車	0	27	10	1	2	1	0	0	5	46	
その他の消防車両	0	0	3	0	0	0	1	0	1	5	
その他の車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	51	102	57	3	7	3	21	0	106	350	

3 救助人員状況

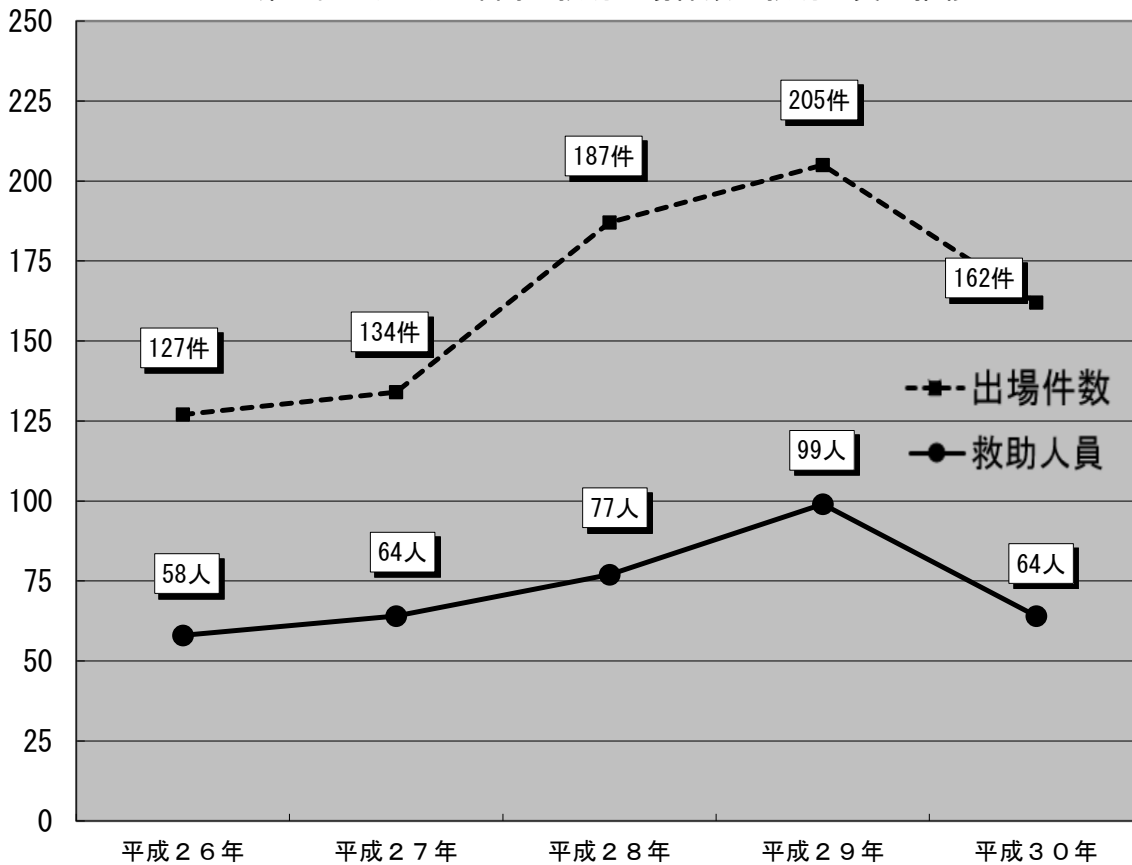
平成30年中の救助活動における救助人員は64人で、前年と比べると35人減少しており、事故種別では、建物等による事故34人(53%)、交通事故12人(19%)、火災6人(9%)、水難事故2人(3%)、自然災害2人(3%)、機械による事故1人(2%)、その他の事故7人(11%)となっている。(第4図)



4 過去5年間の救助出場件数及び救助人員の推移

過去5年間の救助出場件数及び救助人員の推移は第5図・第4表のとおりである。

第5図 過去5年間の救助出場件数・救助人員の推移



第4表 過去5年間の事故別救助出場件数及び救助人員状況

年	事故種別	火災	よる建物等に	交通事故	よる機械に	水難事故	自然災害	酸欠事故	ガス及び	破裂事故	その他の	計
		事故	事故	事故	事故	事故	事故	事故	事故	事故		
平成30年	出場件数	33	45	22	2	3	1	8	0	0	48	162
	救助人員	6	34	12	1	2	2	0	0	0	7	64
平成29年	出場件数	27	91	25	4	1	0	7	0	0	50	205
	救助人員	4	64	20	1	1	0	3	0	0	6	99
平成28年	出場件数	32	95	12	5	2	0	6	0	0	35	187
	救助人員	6	53	6	1	2	0	0	0	0	9	77
平成27年	出場件数	30	59	22	4	5	0	0	0	0	14	134
	救助人員	1	31	18	4	4	0	0	0	0	6	64
平成26年	出場件数	37	43	29	4	3	0	2	0	0	9	127
	救助人員	4	28	18	3	0	0	1	0	0	4	58